



たけおクリニック通信



院長 竹尾浩紀からご挨拶

6月になりました。

梅雨の季節でもあります。でも毎日うっとうしい雨ばかりと思うか、それともさわやかな初夏の時期となるか受け止め方はそれぞれでしょう。また最近、雨の降り方が変わってきているようにも思います。ゲリラ豪雨などとも言われているようです。

この季節、昨年はアレルギーのお話をしました。特にカビによるアレルギーでした。これが「夏型過敏性肺炎」という特殊な病気を起こすことがあるとお話ししました。これ以外のアレルギーでは、イネ科のものがあります。これは、スギ・ヒノキに続くものです。ですから症状も似ていて、くしゃみ・鼻水・目のかゆみ等です。これらの植物が原因のアレルギーは、天候に左右されることが多いです。これもカビとの見分け方の一つです。治療は、原因を遠ざけることと症状を抑える薬の使用となります。尚、長い間症状が継続している場合、副鼻腔炎など治しにくい状態になっているかもしれません。気軽にご相談ください。

暑さも厳しくなり始めます。ご自愛ください。

気を付けよう！ 熱中症



6月になり暑い日が続いています。

暑い時期に起こりやすい熱中症。

熱中症の症状としては、めまい、大量の汗、立ちくらみがあり、ひどくなると頭痛や意識障害に陥ります。対策としては、こまめに水分を摂り、暑さを避けてください。暑い時期は無理な運動はなるべく控えましょう。

熱中症を予防し、暑い夏を乗り切れる体作りをして行きましょう！！

目もUV対策を★



5月～9月は紫外線が最も多くなる時期です。日焼け止めなどで肌はしっかりガードしていても、目は無防備になっていませんか？

実は目から入った紫外線も日焼けやシミの原因になるんです。

紫外線を目に浴びると、ドライアイや充血、白内障などの原因になる可能性があります。さらに脳からメラニン色素を作り出す指令が出され、日焼けやシミなど、肌にまで影響を及ぼしてしまうのです。しっかり対策していたつもりでも目からの紫外線でシミが出来るかもしれないなんて…ショックです。これを防ぐには、サングラスで目を守ることが重要！皆さんはサングラスを使っていますか？今はおしゃれな物もたくさんありますので、ぜひこの機会にサングラスをして外出してみてください！



ありがとう



最後までお読みいただきありがとうございます。これからも発刊を頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。第37号もお楽しみに！

2014年6月発行 第36号

たけおクリニック 院長 竹尾 浩紀
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル 3F
TEL: 03-5433-3255 FAX: 03-5433-3256
HP: <http://www.takeo-clinic.com/>

